

平成28年度 事業報告

公益社団法人千葉県獣医師会定款第2条に規定する目的を達成するため、定款第3条に規定する事業として、平成28年度において次に掲げる事業を実施した。

公益目的事業1：人と動物の共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業

人と動物の共通感染症を予防し公衆衛生の向上を図り、また、動物の習性や正しい飼い方等を啓発し、動物の愛護精神を高揚し人と動物が安心して暮らせる社会環境を整えて行くと共に、家畜の伝染病等や食中毒等を予防し、安全・安心な畜産物を生産・流通させることにより、県民の食生活の向上に寄与することを目的とし、次の事業を行った。

1. 公衆衛生の向上に関する事業

人と動物の共通感染症である狂犬病は、罹患した犬等に咬まれることにより人が感染し発症するとほぼ100%死亡する大変恐ろしい病気である。事業は、厚生労働省局長通知に基づき県・市町村・獣医師会が連携の基、的確に推進するため獣医師会と市町村が契約し毎年4月から6月の間に各市町村における実施日時・場所を広報し、狂犬病予防定期集合注射接種及び新規接種犬の登録と狂犬病予防注射接種済票の交付並びに継続接種犬への狂犬病予防注射済票を交付した。

また、予防注射を受けた犬がアナフィラキシーに陥るなどの事故が発生した場合に、損害賠償も含めて適切に対処した。

人と動物の共通感染症については、獣医師会のHPに公開するとともに市民公開講座等を通じて予防対策の普及・啓発を図った。

(1) 狂犬病予防定期集合注射事業

【実施実績】

年度		委託契約締結市町村数	注射頭数	対計画比	従事獣医師委嘱数
平成28年度	計画	54	80,000頭	93%	294名
	実績	54	75,694頭	96%	295名

※1 詳細は別途掲載『平成28年度狂犬病予防定期集合注射実施頭数（市町村別）』参照。

※2 実績の対前年比 平成27年度：計画頭数86,000頭、実績頭数78,520頭

(2) 畜犬登録促進指導事業

【実施実績】

指導登録頭数	平成28年度	平成27年度	増減	対前年比
	3,339頭	3,693頭	354頭減	90%

※1 契約締結市町村：25市町（うち前期・後期分の2回委託料請求15市町）

※2 詳細は別途掲載資料『平成28年度畜犬登録促進指導事業実績』参照。

2. 動物の保護活動事業

動物愛護・保護精神の醸成、犬猫殺処分ゼロの実現、傷病野生鳥獣や負傷動物の救護並びに動物福祉思想の啓発、福祉介護犬の健康管理と治療費軽減による社会福祉への貢献などの公益活動を推進した。

(1) 動物愛護精神の啓発・普及推進事業

動物愛護週間行事の一環として県や市町村・日本獣医師会・各地域獣医師会等が開催する動物フェアに共催・協力し、動物のしつけ方や健康相談等を通じて動物の正しい飼い方、保護管理等について啓発した。

【実施実績】

行 事	内容等	
日獣「動物感謝デー」	協力	平成28年11月12日(土) 北九州市
千葉県「なかよし動物フェスティバル」	後援・協賛	平成28年9月17日(土) 千葉県動物愛護センター
千葉市「動物愛護フェスティバル」	共催・協賛	平成28年9月18日(日) 千葉ポートタワー&ポートパーク
柏市「なかよし動物フェスティバル」	共催	平成28年9月24日(土) ららぽーと柏の葉
船橋市「なかよし動物フェスティバル」	共催	平成28年9月22日(木・祝) ビビット南船橋

(2) 動物不妊・去勢手術助成事業

ア) 犬猫不妊・去勢手術の一部助成事業

野良犬、野良猫や飼いきれなくなって処分される不幸な動物をなくすため、犬や猫の不妊・去勢手術をする飼い主を公募し当選した人に利用券を交付し、手術を受けた場合にその費用の一部を会員動物病院に助成し、飼い主の負担を軽減することにより、不妊去勢の普及・浸透を図った。

【実施実績】

方 法	実 績	備 考
公募・抽選	当選頭数 : 805 頭 手術実施頭数 : 711 頭 ・MC 装着頭数 : 273 頭 助成額 : 1,638,000 円 ・一般当選分 : 438 頭 助成額 : 2,190,000 円 助成総額 : 3,828,000 円	有効応募数 : 1,814 件 無効応募数 : 93 件 応募総数 : 1,907 件

※1 1頭当たり助成額 : 5,000 円、マイクロチップ(MC)装着分 : 6,000 円

※2 805 頭のうち200 頭分 (1,000,000 円) は (公財) 千葉県動物保護管理協会負担

※3 マイクロチップ装着希望者は、優先当選

※4 別途掲載資料『平成28年度犬猫不妊去勢手術助成事業実績』参照

イ) 飼い主のいない猫不妊去勢手術事業 (県委託事業)

県内(千葉市、船橋市及び柏市を除く)の地域を除く猫活動に取り組む団体を対象に、千葉県が「千葉県飼い主のいない猫不妊去勢手術事業実施要領」に基づき実施する猫の不妊去勢手術のみを本会が受託して実施することにより、みだりな繁殖を防止し、地域生活環境の改善と公衆衛生の向上、人と猫の調和のとれた住みやすい街づくりに寄与した。

【実施実績】

獣医師会の業務	実 績	備 考
千葉県動物愛護センター本所及び東葛飾支所において不妊去勢手術	地域猫 91頭、540,000円	協力地域獣医師会 東葛・印旛・京葉地域獣医師会 計 30人

(3) 傷病野生鳥獣救護事業 (県委託事業)

県からの委託事業で、県民が保護した傷病野生鳥獣を治療し回復するまでの一定期間保護をすることを通じて、広く県民に鳥獣保護思想の普及・啓発を図った。

【実施実績】

獣医師会の業務	実 績	備 考
保護・搬入された傷病野生鳥獣の応急処置	件数：鳥類 549件 獣類 30件 死亡処理 2件 費用：2,238,516円(助成)	指定獣医師 72病院、73名

※ 鳥1件3,672円、獣1件7,344円、死亡処理1件1,134円

※ 別途掲載資料『平成28年度動物の保護活動関連助成一覧 傷病野生鳥獣救護』参照。

(4) 野生動物救護対策事業

自然災害によって負傷した野生動物を治療保護し、社会福祉及び動物福祉の向上に寄与するため、治療・保護にかかわる費用は、県獣会員や一般市民等からの寄付金により助成した。

平成28年度実績：なし。

(5) 負傷動物救護事業

飼養者不明な犬・猫等の動物が公共の場所で疾病に罹りあるいは負傷した場合、動物愛護センターに收容されるまでの間の救急診療を行った場合に、会員動物病院に対しその費用の一部を助成した。

ア) 県獣単独事業【実施実績】

業務内容	実 績	備 考
保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置	58件、286,000円	対象：開業正会員病院

※ 1頭当たり助成額：上限5,000円(保護した人等の診療費用軽減：動物病院へ支出)

※ 別途掲載資料『平成28年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護』参照。

イ) 柏市委託事業【実施実績】

業務内容	実 績	備 考
保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置	8件、111,000円	対象：柏市内開業正会員病院

※ 診療内容ごとに単価設定あり。

※ 別途掲載資料『平成28年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護(柏市委託事業)』参照。

(6) 被災動物救護支援事業

災害等で被災した動物の救護活動を支援する。

【実施実績】

業務内容	実績	備考
東日本大震災関連分 (同行避難動物対象)	6件、53,020円	

※別途掲載資料『平成28年度動物の保護活動関連助成一覧 被災動物救護』参照。

(7) 福祉介護犬医療助成制度

盲導犬・聴導犬・介助犬の健康管理及び保持を目的として、診療費の一部を助成し、専門家としての技術提供並びに助言指導を行った。

【実施実績】

事業内容	実績	備考
盲導犬・聴導犬・介助犬の健康診断 及び治療費助成	20件、602,589円	全会員病院

※ 1頭当たり年間上限額 治療費：45,000円、健康診断：10,000円：狂犬病予防注射2,950円

※ 平成28年度末募金残高：3,185,280円

※ 別途掲載資料『平成28年度動物の保護活動関連助成一覧 福祉介護犬医療』参照。

(8) マイクロチップ普及推進事業

逸走し保護された動物や被災動物等を迅速に特定し、飼い主に戻すなどにより野良化を防止し、犬の適正管理・動物福祉の普及向上を図ることを目的として、マイクロチップの装着を推進した。

【実施実績】

事業内容	実績	備考
マイクロチップ装着	犬：74頭、猫：199頭 計 273頭	対象：開業正会員病院

※ 本会独自事業である犬猫不妊去勢手術助成事業応募者の中からマイクロチップ装着希望者を優先的に当選として実施した。

(9) 学校飼育動物指導事業

動物飼育を教育に取り入れる小学校等に対し、正しい動物の飼い方についての指導等を行い、命の大切さ・動物愛護精神の醸成等情操教育の支援を行った。各地域の会員が、市町村教育委員会等からの要請に基づいて対応しており、獣医師会の学校飼育動物指導委員会において対応マニュアル等を作成し、県下一円に同レベルで対応できるよう努めた。

3. 安全な畜産物及び食品の生産・流通に関する事業

産業動物の伝染病予防・診療・治療等の業務に携わる獣医師の獣医療技術の研鑽を図り、畜産農家の伝染病予防、家畜の衛生管理の向上、家畜の損耗防止等を指導することにより畜産の振興並びに安全・安心な畜産物の生産・流通を図り、国民食生活の向上に努めた。

(1) 畜産関係研修事業

公職農林部会並びに共済部会に所属する産業動物、畜産関係獣医師で構成される千葉県家畜衛生職員会及び千葉県農業共済組合連合会が行う研修会等に対し費用の一部を助成し、畜産技術者の衛生技術の習得に寄与した。

【実施実績】

ア) 公職農林部会（千葉県家畜衛生職員会）

開催月日	会議名等	開催場所等
平成 29 年 2 月 7 日 (火)	家畜衛生講習会 演題 1：平成 23 年に千葉県で発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫を振り返って 講師：公益社団法人千葉県獣医師会 常務理事 廣山 健一 先生 演題 2：牛のサルモネラ症 講師：農研機構 動物衛生研究部門 細菌・寄生虫研究領域 腸管病原菌ユニット ユニット長 秋庭 正人 先生	場所：千葉市民会館 参集範囲：県家畜保健衛生所職員、農業共済連獣医師、開業獣医師 他 参加：22 名

イ) 共済部会（千葉県農業共済組合連合会）

開催月日	会議名等	開催場所等
平成 28 年 11 月 9 日 (水)	第 1 回技術懇談会 演題：乳牛における乳房炎とその免疫メカニズム および最新治療について 「牛の乳房炎に向けた新たな戦略と免疫メカニズム」 講師：農研機構 動物衛生研究部門 病態研究領域 寒地酪農衛生ユニット 上級研究員 菊 佳男 先生	場所：中央家畜診療所 参集範囲：農業共済連獣医師、県家畜保健衛生所職員他 参加：34 名
平成 28 年 12 月 14 日 (水)	第 2 回技術懇談会 演題：牛の臨床現場における外科処置 「骨折と脱臼の基礎～小動物での基礎知識を大動物に応用する」 講師：日本大学生物資源科学部 獣医学科 獣医外科学研究室 准教授 枝村 一弥 先生	場所：中央家畜診療所 参集範囲：農業共済連獣医師、県家畜保健衛生所職員他 参加：36 名

(2) 畜産振興事業

県内畜産関係団体等が主催する家畜共進会、畜産物消費拡大イベント等に協賛もしくは共催するのと併せて獣医師会長賞を交付し、畜産の振興・発展を図った。

【実施実績】

開催月日	共進会等名	主催団体	内容
平成 28 年 10 月 1 日 (土)	第16回安房郡市乳牛共進会	安房郡市農林業振興協議会	協賛 (副賞)
平成 28 年 10 月 6 日 (木)	千葉県肉豚共進会	(公社) 千葉県畜産協会	協賛 (副賞)
平成 28 年 10 月 22 日 (土)	第 10 回千葉県畜産フェア (船橋競馬場)	千葉県畜産物消費拡大協議会 (千葉県畜産フェア実行委員会)	後援・協賛
平成 28 年 10 月 26 日 (水)	第 63 回千葉県乳牛共進会	千葉県酪農農業協同組合連合会	協賛 (副賞)
平成 28 年 11 月 8 日 (火)	馬事振興対策協議会 三里塚特別競走表彰式典	(公社) 千葉県畜産協会	負担金
平成 29 年 2 月 21 日 (火)	県産牛肉消費拡大対策 チバザビーフ記念共励会	チバザビーフ協議会	負担金・協賛

(3) 獣医公衆衛生事業対策推進事業

公職衛生部会に所属する保健所や食肉衛生検査所に勤務する獣医師で構成される千葉県食品衛生研究協議会、千葉市食品衛生研究協議会及び千葉県食肉衛生検査所協議会が実施する研修等に対し費用の一部を助成し、衛生技術の習得に寄与した。

【実施実績】

開催月日	会議名等	開催場所等
平成 28 年 6 月 9 日 (木)	千葉県食品衛生研究協議会関係職員研修会 演題：ジビエの衛生管理について 講師：国立医薬品食品衛生研究所 食品衛生管理部第一研究室 室長 朝倉 宏 先生	場所：千葉県教育会館 参集範囲：県食品衛生等関係職員他 参加：73 名
平成 28 年 6 月 16 日 (木)	千葉県食肉衛生検査所協議会研修会 演題：と畜場および食鳥処理場への平成 ACCP 導入について 講師：厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全部 監視安全課 課長補佐 東良 俊孝 先生	場所：千葉県視聴覚障害者センター 参集範囲：食肉衛生検査所職員他 参加：59 名

4. 人と動物の絆（ヒューマン・アニマル・ボンド）の確立を目指す事業

人と動物の共生に関する保健衛生の向上、動物の愛護・福祉の増進並びに自然環境の保全を目的とした普及・啓発活動を行った。また、“One World One Health”理念の実践に向けて、市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーを開催した。

（1）公開講座、講習会・セミナーの開催

市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーなどを開催したほか関係機関・団体等の主催したセミナー等を共催した。

【実施実績】

ア) 県獣主催セミナー等開催状況

開催月日	セミナー名等	開催場所	内 容
平成 28 年 10 月 6 日(木)	技術セミナー 「眼科実習」	県獣会館 実習室	演題：一次診療における眼科検査について 講師：横浜どうぶつ眼科 梅田 裕洋 先生 参加：27 名
平成 28 年 11 月 6 日(日)	第 1 回シリーズ セミナー	東天紅	演題：循環器の最新治療 講師：JASMINE どうぶつ循環器病センター 上地 正実 先生 参加：76 名
平成 28 年 11 月 20 日(日)	市民公開講座	京葉銀行 文化プラ ザ	演題 1：CAPP 活動の現状と今後の展開 講師：美浜どうぶつ病院 夏目 百合子 先生 演題 2：「人と動物の共通感染症；リスクと対策」 講師：イトウペットクリニック 伊東 彰仁 先生 演題 3：「小児病棟で活躍するセラピー犬たち」 講師：聖路加国際病院 松藤 凡 先生 参加：157 名

イ) 地域ブロック主催セミナー開催状況

開催月日	ブロック	内 容	開催場所等
平成 28 年 10 月 16 日(日)	西部ブロック (<u>市川浦安</u> ・ 東葛)	市川勤労福祉 センター	演題：最新の血液病の診断と治療 免疫 介在性貧血から血栓症まで 講師：麻布大学 久末 正晴 先生 参加：20 名
平成 29 年 1 月 8 日(日)	東部ブロック (<u>長生</u> ・山武・ 海匝)	ホテル シテ ィ・イン茂原	演題：不整脈の診断と治療 講師：福岡県ペットクリニックハレルヤ 平川 篤 先生 参加：27 名
平成 29 年 1 月 15 日(日)	中央ブロック (千葉市・京葉・ <u>市原市</u>)	三井ガーデン ホテル千葉	演題：実践的な救急医療の検査および治 療 講師：日本獣医生命科学大学附属動物医療 センター 鈴木 周二 先生 参加：42 名
平成 29 年 2 月 5 日(日)	北部ブロック (<u>印旛</u> ・香取)	ウイシュトン ホテル・ユー カリ	演題：目からウロコ あなたの知らなか った獣医病理学 講師：ノーバウンダリーズ動物病理 三井 一鬼 先生 参加：29 名
平成 29 年 2 月 19 日(日)	南部ブロック (<u>安房郡市</u> ・ 夷隅・かずさ)	休暇村 館山	演題：皮膚科のアップデート 2017 講師：アジア皮膚科 村山 信雄 先生 参加：34 名

(※下線は担当地域獣医師会)

※参考：開業部会地域ブロック

ブロック	地域獣医師会
中央ブロック	千葉市獣医師会、京葉地域獣医師会、市原市獣医師会
東部ブロック	長生地域獣医師会、山武地域獣医師会、海匝地域獣医師会
西部ブロック	市川浦安地域獣医師会、東葛地域獣医師会
南部ブロック	安房郡市獣医師会、夷隅地域獣医師会、かずさ地域獣医師会
北部ブロック	香取地域獣医師会、印旛地域獣医師会

公益目的事業2：学術の振興を目的とする事業

1. 学会の開催及び参加

小動物・産業動物・公衆衛生の各分野で働く獣医師が、日頃の業務を通じて研究・調査した事例等を学会の場に報告し、意見交換を行い技術の伝達・普及を図ることを目的として千葉県獣医師会獣医学術年次大会を開催した。また、動物への適切な獣医療技術を提供し、動物の愛護、福祉の向上に寄与することを目的として、会員が他の団体等が主催する学会に参加し技術の習得に努めることを支援した。

【実施実績】

(1) 県獣医師会「獣医学術年次大会」(第2回)

開催状況	備考
<p>平成27年度から、従来の研究発表会と県獣学会を統合し、獣医学術年次大会として開催した。 ※県獣学会としては第41回目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究発表：33題 ・特別講演：3題 <p>①【第2回シリーズセミナー】「腎機能検査と透析療法」 JASMINE どうぶつ循環器病センター 上地 正実 先生</p> <p>②「革新的技術で牛白血病ウイルス(BLV)から牛を守る」 国立研究開発法人理化学研究所 間 陽子 先生</p> <p>③「臨床現場でよく相談される犬猫の問題行動への初期対応および早期介入について」 代官山動物病院 藤井 仁美 先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランチョンセミナー 1題 「ピモベンダンの最新情報」 JASMINE どうぶつ循環器病センター 上地 正実 先生 ・特別セミナー 1題 ゾエティス・ジャパン(株)「トロコキシル製品概要」 	<p>平成29年3月5日(日) 場所：TKP ガーデンシティ千葉 (カンデオホテルズ内) 3階「シンフォニア」</p> <p>参加人数：258名</p>

(2) 日獣・関獣連学術年次大会

開催・参加学会等	備考
<p>関東・東京合同地区獣医学術学会・大会への参加</p>	<p>平成28年9月11日(日) 場所：ホテルKSP 千葉県参加人数 78名</p>
<p>日本獣医師会獣医学術学会・年次大会への参加</p>	<p>平成29年2月24日(金)～26日(日) 場所：石川県立音楽堂、 金沢市アートホール及びホテル金沢等 千葉県参加登録人数 15名</p>

収益を目的とする事業

1. 収益事業

(1) 獣医療証明書等販売収入

項 目	内 容	備 考	
購 販 売	1 物品購販売収入	予防接種証明書 (A)	
		〃 (B)	
		動物用医薬品指示書	
		狂犬病予防接種済証	
		日本獣医師会生涯学習事業	平成 27 年度終了

(2) 施設等使用料

項 目	内 容	備 考	
使 用 料	2 家 賃	(公財) 千葉県動物保護管理協会	県獣会館 3 階
		千葉市獣医師会	県獣会館 3 階
		サンリツセルコバ検査センター	県獣 1 階
	3 施設賃貸	県獣会館使用料等	会議室等

(3) 開業部会保険加入取扱手数料等

項 目	内 容	備 考	
手 数 料	4 保険事務取扱手数料	獣医師損害賠償責任保険： 損保ジャパン日本興亜(株)	事務受託
		住友生命保険(株) ※平成 27 年度で廃止	事務受託
		メットライフ生命保険(株)※任意加入	事務受託
	5 クレジットカード	(株)クレディセゾン、千葉興銀 UC カード	発行取次手数料
配当金	6 配当金収入	住友生命保険(株) ※平成 27 年度で廃止	

(4) その他

項 目	件数	対象セミナー
① 日本獣医師会生涯学習事業 (ポイント取得)	8	①平成 28 年 10 月 16 日(日) 西部ブロックセミナー ②平成 28 年 11 月 6 日(日) 第 1 回シリーズセミナー ③平成 29 年 1 月 8 日(日) 東部ブロックセミナー ④平成 29 年 1 月 15 日(日) 中央ブロックセミナー ⑤平成 29 年 1 月 29 日(日) 東葛地域獣医師会セミナー ⑥平成 29 年 2 月 5 日(日) 北部ブロックセミナー ⑦平成 29 年 2 月 19 日(日) 南部ブロックセミナー ⑧平成 29 年 3 月 5 日(日) 千葉県獣医師会獣医学術年次大会

2. 広告等掲載料

会報及び県獣医師会獣医学術年次大会抄録集に企業等からの協賛広告を掲載した。

その他の事業

1. 開業部会相互扶助等活動事業

開業部会の円滑な運営、正会員の相互扶助及び親睦等を目的として次の事業を実施した。

種類等	内 容	目 的	実績等
1. 保険事業	獣医師賠償責任保険への加入	会員動物病院の敷地内及び建物内等で、受診目的で来院した動物に対して、病院スタッフの失宜もしくは診療事故等により損害を与えた場合に賠償する目的で加入する保険の掛け金を獣医師会で負担する。	損害保険ジャパン日本興亜(株) 加入件数：335 件
2. 福祉厚生事業	(1) 慶弔事業	会員又は同居する一親等親族が死亡した場合に弔慰金の支給、献花、弔電を送る。	12 件
	(2) 緊急災害支援事業	会員又は同居する一親等親族が非常の災害に遭遇した場合に、規程により被災見舞金を支給する。	該当なし。
	(3) 療養等見舞金	満 65 才未満開業部会所属の正会員が 7 日以上療養で診療業務に従事することが出来なくなった場合に対して、規程により療養見舞金を支給する。(支給は 1 回限り)	該当なし。
	(4) 遺児育英支援金	開業部会所属の正会員が死亡した場合、正会員と一親等の続柄にある満 20 歳以下の遺児に対して、規程により遺児育英支援金を支給する。(支給は 1 回限り)	該当なし。
3. 親睦事業	(5) 親睦活動の実施	開業部会会員が、相互の親睦と連帯を目的として行う行事に対して予算の範囲内で費用の一部を助成する。	平成 28 年 10 月 19～20 日 ・特別セミナー「最新の病理組織診断技術」 ・亀田病院見学ツアー ・CVC ゴルフ大会

※ 平成 27 年度まで県獣が掛け金を負担していた日本獣医師会「総合福祉生命共済事業」(団体生命保険)については、平成 28 年度から県獣の掛け金負担は廃止した。